

# キャッシュ ターゲットへのネイティブ ロード用 CIS バッファ ファイル サイズの変更手順

## 目次

### [概要](#)

[バッファ フラッシュThresholdパラメータを変更する](#)

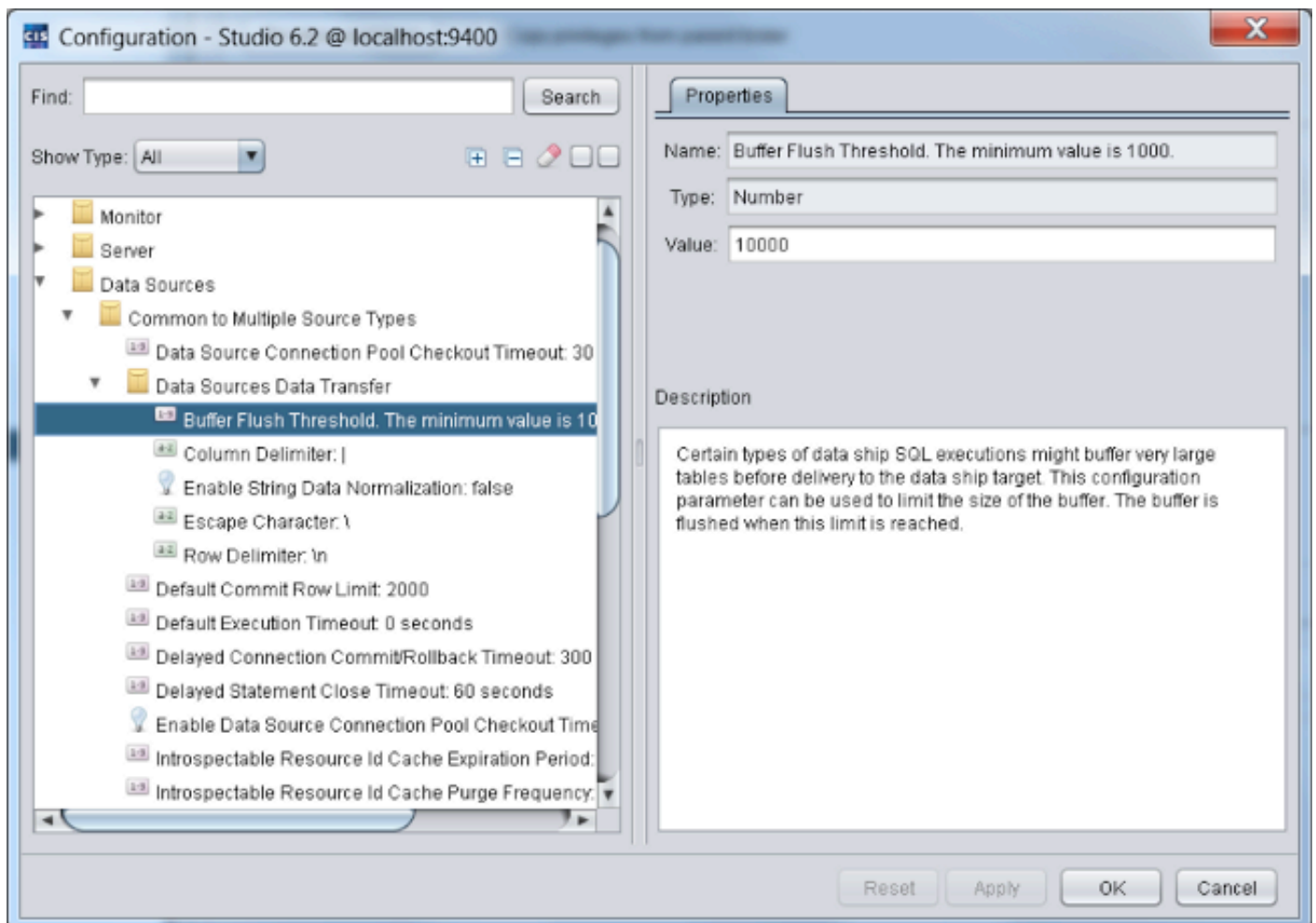
## 概要

このドキュメントでは、キャッシュ パフォーマンスを調整するためにCisco Information Server ( CIS ) の各バッファ ファイル内にバッファリングできるレコード番号を設定する方法について説明します。 **ネイティブ ロード オプション**が、およびVerticaなどのデータ ソースにキャッシュに使用し、内部でソース データはネイティブ一括ロード ツールでキャッシュ テーブルの関心にロードされるファイルにバッファリングされます。

ヒント： 詳細については、Cisco Information Serverのユーザ ガイドで**CISキャッシュの章のCISのネイティブ ロード パフォーマンス オプション**"を使用する"を参照してください。

## バッファ フラッシュThresholdパラメータを変更する

ネイティブまたは一括ロードとキャッシュを使用するとキャッシュ ターゲット データ ソースに、およびVertica Netezzaなどのロードされた一括であるバッファ ファイル (一時ファイル) のサイズを制御できます。 デフォルトは10,000のレコードなどです。 ただし、この図に示すように、**バッファ フラッシュThresholdパラメータのバッチ サイズ**を変更できます:



これはデータの出荷構成項目ですが、ネイティブ キャッシュと同じローダを使用します。